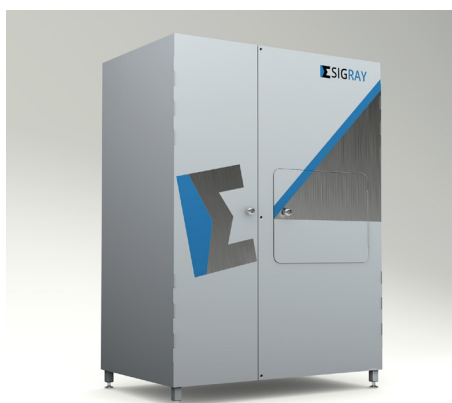


# NEWS RELEASE

キャノンマーケティングジャパン株式会社

## 米国 Sigray (シグレイ) 社製 X 線分析装置の国内独占販売権を取得 シンクロトンレベルの性能を実現した“AttoMap™” を発売

キャノンマーケティングジャパン株式会社(社長:坂田正弘、以下キャノン MJ)は、米国 Sigray (シグレイ) 社 (Sigray, Inc., CEO/President/Founder: Dr. Wenbing Yun) との間で、同社製品の日本国内における独占販売契約を締結し、10月12日より蛍光 X 線分析装置 “AttoMap™” の販売を開始します。



AttoMap™

蛍光 X 線分析法は、対象物質に X 線を照射した際に発生する蛍光 X 線の波長や強度を測定することにより、試料に含まれる元素の種類や含有量を分析する手法です。医療分野での生体試料の測定や、産業分野での機能性材料の分析などに使用されています。なかでも、高輝度 X 線を用いた微量元素分析 (ppm 以下) には、シンクロトンと呼ばれる大規模施設を使用する必要がありました。

Sigray 社の蛍光 X 線分析装置 “AttoMap™” は、特許取得済みの独自技術による高輝度 X 線源と集光効率の高い光学系を用い、シンクロトンレベルの性能を研究室で実現可能としたスタンドアロンの装置です。非破壊元素マッピング (<8 $\mu$ m 分解能) において1秒間でサブ ppm の感度測定が可能で、またサブフェムトグラム (<10<sup>-15</sup>g) の超高感度測定 (100秒間) も実現しています。

Sigray 社は本製品を皮切りに、X 線吸収分光装置や3次元 X 線顕微鏡 (産業用 X 線 CT) などを順次発売する計画です。

キャノン MJ は、今回の Sigray 社との国内独占販売契約締結により、今後需要の伸びが期待されている生命科学、創薬、材料科学など広範な分野における研究室での高感度、高分解能な X 線分析装置群の拡販を通じて、科学機器分野での事業成長を推し進めます。また、引き続き産業機器事業において国内外から高品質な機器を調達し、装置の輸入・販売だけでなく、納入後の技術サポートとフィールドサービスを提供していきます。

製品名	価格(税別)	販売開始日
蛍光 X 線分析装置 AttoMap™	1億2,500万円*	2017年10月12日

\*装置構成や為替レートにより価格は変動します。

- 報道関係者のお問い合わせ先：キャノンマーケティングジャパン株式会社  
 広報部 パブリックリレーションズグループ 03-6719-9093(直通)
- 一般の方のお問い合わせ先：キャノンマーケティングジャパン株式会社  
 新規ビジネス推進部ニュープロダクト推進課 03-3740-3387

## <” AttoMap™” の主な特長>

- ・非破壊元素マッピング(<8 $\mu$ m 分解能)
- ・1秒間で、サブ ppm 測定
- ・サブフェムトグラム (<10<sup>-15</sup>g) の超高感度測定 (100秒間)
- ・LA-ICP-MS と同等の分解能と感度で、汎用型  $\mu$ XRF より 500倍の高スループット
- ・X線顕微鏡(<1 $\mu$ m 分解能)、光学顕微鏡を標準搭載

## <“AttoMap™” の主な製品仕様>

項目	仕様
測定原理	エネルギー分散型蛍光 X 線分析法
X 線照射径	<8 $\mu$ m (高分解能モード)
測定感度	サブ ppm
付属機能	X 線顕微鏡(<1 $\mu$ m 分解能)、光学顕微鏡内蔵
本体寸法 (W × D × H)	1,372mm×978mm×1,664mm
最大サンプルサイズ	50cm×50cm、厚み 15cm
X 線源	Sigray FFAST-Micro™ ソース： デュアルターゲット (選択可) / 出力 50W / 管電圧 20-50kV / 管電流 4mA
X 線光学系	Sigray ツイン放物面ミラーレンズ： 集光効率 80% 以下 / 作動距離 10-50mm (調整可)
検出器	シリコンドリフト検出器 (SDD)、X 線カメラ

※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

## < Sigray 社の概要>

社 名：Sigray, Inc. (<http://www.sigray.com/>)

設 立：2013年

本社所在地：5750 Imhoff Drive, Suite I, Concord CA 94520 USA

社 員 数：20人

事 業 内 容：各種 X 線装置およびコンポーネントの販売とサービスの提供

保 有 知 財：成立特許7件 (US)

CEO : Dr. Wenbing Yun

2000年に3次元 X 線顕微鏡メーカーである米国 Xradia 社を起業し、2013年には、従業員数100人を超える企業に成長させました。X 線顕微鏡に対する貢献が評価され、米国光学会フェローに選出されています。また、これまでに権威ある R&D100 アワードを4回受賞しています。